

株式会社パーキンエルマー・ジャパン

【本社】〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 【電話】045-339-5861
 【URL】http://www.perkinelmer.co.jp 【設立】1978年 【代表取締役社長】青木 睦郎
 【従業員数】150名 【事業内容】分析機器・バイオ関連機器および試薬の輸入販売・サポート



株式会社パーキンエルマー・ジャパン
 代表取締役社長
青木 睦郎 (あおき・むつお) 氏

各種分析機器やバイオ関連機器を 日本国内に提供するグローバルな企業

さまざまな分析機器やバイオ関連機器、試薬の輸入をてがげる株式会社パーキンエルマー・ジャパン。米国に本社を構えるグローバル企業の日本法人として歴史を持つ同社の事業展開について、同社代表取締役社長の青木 睦郎氏が語った。

世界品質の機器を提供 日本市場にも既に定着

化学分野を中心とした分析機器、測定機器をはじめ、試薬などの輸入・販売事業を展開しているのが株式会社パーキンエルマー・ジャパンだ。「当社は米国パーキンエルマーの子会社として1978年に日本法人を設立して以降、ケミカルやライフサイエンス分野において求められる各

種機器の輸入・販売を行っています」(青木氏)

この分野では外資系企業として既に日本国内で30年以上の歴史を刻んでおり、グローバルな技術を日本にもたらすことでその成果はさまざまな産業分野に生かされている。

「本国でも日本のマーケットは古くから重要な位置づけである」と認識し続けており、その考えは現在も変わりません。特に日本

の技術レベルの高さと研究・開発に対する姿勢は世界的に見ても大変優れていると考えます。当社が日本のマーケットに定着し、多岐にわたる分野

で多くの機器をお使いいただけていることを誇りに思うとともに、その責務の大きさを感じています」(青木氏)

同社の製品はワールドワイドな視点から認められた高いクオリティと、パフォーマンスを持っており、インターフェースの言語表示などを除いて基本的に世界共通の仕様だ。こうした、世界に通用する同社の機器が日本の化学分野における研究・開発に大きく貢献し、その技術レベルを向上させることにも役立ってきた。

震災の復興に向けて 中・長期的なサポート

同社ではさまざまな分析機器などを提供する世界的な企業として、社会への貢献活動も大きな使命と捉え積極的な活動を行っている。3月の大震災以降、同社ではさまざまな支援を展開している。

「このたびの東北地方太平洋沖地震にて被災された皆

様、及び関係者の皆様にご心からお見舞い申し上げます。二日も早い復旧をお祈りいたします。当社では義援金の提供など一般的な企業としての取り組みはもちろ

んのこと、専門企業として震災復興支援プロジェクト「Japan Rapid Response Effort」を立ち上げました。被災地で必要な分析機器の一定期間の無償貸し出し、それに伴う消耗品の提供や技術サポートを行っています。現在、東京大学アイソトープ総合センターや福島大学の復興支援プロジェクトへの参画等、具体的な行動を今後継続していく方針です」(青木氏)

また、日本国内の事業展開について、今後は製品の販売からソリューションやサービスの提供へとシフトしていく方針だ。日本にしっかりと根ざした同社と、そのユーザーや各機関との絆は、これからもより深く、大きく成長していくことだろう。

全ての選択には、フィクションに勝るドラマがある。

<http://kenja.jp/>

全国放送

9/4(日)放送

兵庫・大阪

9/5(月)放送

BS11

毎週日曜/朝10:00~10:55

日経CNBC

毎週日曜/昼12:00~12:55

SUN-TV

毎週月曜/夜10:00~10:55

Leader & Innovation
 賢者の選択